

2024年度 木曾岬中学校 音楽科 学年別学習計画一覧

* 表内の【知技】は、【知識・技能】、【思判表】は【思考・判断・表現】、【主】は【主体的に学習に取り組む態度】の略

1 年 【45時間】			2 年 【35時間】			3 年 【35時間】		
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿 【評価の観点】
1	歌唱 ・校歌(斉唱) ・主人は冷たい土の中に ・浜辺の歌	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用などを理解している。 【思判表】どのように歌うかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	1	歌唱 ・翼をください ・夏の思い出 ・サンタルチア	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な技能を身に付け、歌唱で表している。 【思判表】曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	1	歌唱 ・花 ・合唱曲 鑑賞 ・ブルタバ	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。 ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ・主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組む、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
	鑑賞 ・ジョーズのテーマ ・春	【知技】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 【思判表】知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 【主】曲想と音楽の構造に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		鑑賞 ・フーガト短調	【知技】曲想と音楽の関わりについて理解している。 【思判表】知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲の演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		創作 ・Let's Create	【知技】音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。 【思判表】まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
2	歌唱 ・朝の風に ・赤とんぼ ・合唱曲	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思判表】どのように歌うかについて思いや意図を持っている。 【主】曲想と音楽の構造や歌詞の内容に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	2	歌唱 ・荒城の月 ・合唱曲	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な技能を身に付け、歌唱で表している。 【思判表】曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	2	歌唱 ・帰れソレントへ ・花は咲く	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思判表】曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	鑑賞 ・魔王 ・雅楽「越天楽」	【知技】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 【思判表】生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		鑑賞 ・交響曲第5番 ハ短調 ・歌舞伎「勧進帳」	【知技】曲想と音楽の関わりについて理解している。 【思判表】知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲の演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		鑑賞 ・ボレロ	【知技】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と他の芸術との関わりについて理解している。 【思判表】知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】旋律、音色や強弱の変化に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3	器楽 ・リコーダー	【知技】楽器の音色や響きと奏法の関わりについて理解している。演奏するために必要な奏法、身体の使用などの技能を身に付け、器楽で表している。 【思判表】どのように演奏するかについて、思いや意図を持っている。 【主】楽器の音色や響きと奏法の関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	3	器楽 ・リコーダー	【知技】楽器の音色や響きと奏法の関わりについて理解している。演奏するために必要な奏法、身体の使用などの技能を身に付け、器楽で表している。 【思判表】曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】楽器の音色や響きと奏法の関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	3	創作 ・My Melody	【知技】表したいイメージと関わらせて理解している。条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 【思判表】どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 【主】音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	歌唱 ・卒業式に向けて ・合唱曲	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、表現している。 【思判表】どのように歌うかについて思いや意図を持っている。 【主】曲想と音楽の構造や歌詞の内容に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		器楽 ・リコーダー	【知技】楽器の音色や響きと奏法の関わりについて理解している。演奏するために必要な奏法、身体の使用などの技能を身に付け、器楽で表している。 【思判表】曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】楽器の音色や響きと奏法の関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		創作 ・Let's Create	【知技】表したいイメージと関わらせて理解している。課題に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 【思判表】まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】反復、変化、対照などの構成や全体のまとまり、音の重なり方に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
3	歌唱 ・卒業式に向けて ・合唱曲	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、表現している。 【思判表】曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	3	歌唱 ・卒業式に向けて ・合唱曲	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な技能を身に付け、歌唱で表している。 【思判表】曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	3	鑑賞 ・アイダ	【知技】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。 ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ・主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組む、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽を親しんでいく態度を養う。
	鑑賞 ・六段の調	【知技】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 【思判表】生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		器楽 ・リコーダー	【知技】楽器の音色や響きと奏法の関わりについて理解している。演奏するために必要な奏法、身体の使用などの技能を身に付け、器楽で表している。 【思判表】曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。 【主】楽器の音色や響きと奏法の関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		創作 ・Let's Create	【知技】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と他の芸術との関わりについて理解している。 【思判表】知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。